

## はじめに

少子高齢化による人口減少やライフスタイル・価値観の多様化など、私たちを取り巻く社会は急速に変化しています。目まぐるしく変化する社会情勢に対応しながら、持続可能な社会を実現するためには、誰もがあらゆる場面で自分らしい生き方を選択することができる男女共同参画社会の実現が求められています。



本市では「焼津市男女共同参画プラン」に基づく様々な施策を推進してまいりました。これまでの取り組みにより、男女共同参画社会に対する理解は深まりつつあるものの、依然として、家庭や職場、社会全体において、性別による固定的役割分担意識や無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）が根強く残っており、解決しなければならない多くの課題が存在しています。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大は、雇用や所得環境の悪化、配偶者等からの暴力の増加など、私たちの生活や働き方に深刻な影響を及ぼし、あらためて男女共同参画の視点を踏まえ取り組みの必要性について認識することとなりました。

このような状況を踏まえ、これまでの第3次プランを見直し、新たな施策を盛り込んだ「自分らしく輝くやいづプラン（第4次焼津市男女共同参画プラン）」を策定いたしました。

男女共同参画社会づくりは、あらゆる分野に関わることから、行政だけでなく、市民・企業・団体等が共通の認識を持ち、連携、協力して取り組むことが重要です。一人ひとりがお互いを尊重し認め合い、それぞれの個性と能力を十分に発揮し、自分らしい生き方を選択することができる男女共同参画社会の実現に向けて、皆様のさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本プランの策定にあたり、貴重なご意見をいただきました焼津市男女共同参画プラン推進・策定市民会議委員の皆様をはじめ、市民意識調査やグループインタビューなどにご協力いただきました多くの市民の皆様から感謝申し上げます。

令和6年3月

焼津市長

中野 弘道